

校訓 「正直 勤勉 愛語 進取」 令和元年10月1日



笠野小学校だより10月

ぬくもりのある学校づくり 第7号 校長 中谷 昭代

Tel 288-8651 Fax 288-8652 kasano-es@m2.spacelan.ne.jp

肩に来て 人懐かしや 赤とんぼ

夏目漱石

肩に赤とんぼがとまりました。横目で見ると、懐かしい人にあったような感じで羽を休めています。

金木犀の香り漂う季節となりました。校庭には、オミナエシやフジバカマ、コスモスなど秋の花が咲きそろい、赤とんぼもやってきて羽を休めている光景が見られます。イチヨウの木も色づき始め、笠野の里の豊かな秋を感じる今日この頃です。

さて、9月21日(土)には、予定通り令和元年度笠野小学校の運動会を実施することができました。ご来賓の皆様や地域、保護者の皆様におかれましては、早朝より応援に駆けつけてくださりまして、誠にありがとうございました。

ご来賓の吉田教育長からは、「一人一人が主役で大変素晴らしかった」とうれしいお言葉をいただきました。全員でつくる笠野小運動会は、全プログラム11個のうち、出番は10個、ほぼ「フル出場」です。表現の「パプリカ」では、1,2年生は体は小さいのに、大きな動きで自分自身を表現し、運動場いっぱい「希望の花」を咲かせてくれました。中・高学年のきびきびとした津幡町歌に合わせた踊りと躍動感溢れる「レッツ フラッグ スターティン」の集団美には、心が躍りました。演技後の「カーテンコール」では、笑顔の花が満開となり、まさしく一人一人が主役でした。

団長、応援団長はもちろんのこと、小学校最後の運動会となった6年生一人一人が自分の役割を自覚し、力強く声を上げ、団旗の下に一致団結して下級生の気持ちを盛り上げる姿も感動的でした。笠野小学校のよき伝統を築き上げてくれました。全校で運動会スローガン、「全力で!最後まで!やりきろう!」が達成できたからこそ、充実感は大きいのです。この経験は、人格形成の宝物です。運動会は終わりましたが、今度は、毎日の学校生活で、そして、毎時間の授業で「一人一人が主役」となって主体的な学びを続けてくれることと思います。引き続き、笠野っ子への応援をどうぞよろしくお願いいたします。



黄金の秋 稲刈り体験 笠野小田んぼ塾

真っ青な空に入道雲が勢いよく湧き上がる9月10日(火)、「笠野小田んぼ塾」の稲刈り体験をさせていただきました。

5月9日(木)に田植えをした「笠野小田んぼ塾」の稲は、市谷農事組合様のたくさんのお世話のおかげで順調に育ち、今年も豊作でした。

サクッ、サクッと鎌で稲を刈る心地よい音と感触、稲の香り、一面黄金に輝く田んぼの風景、五感をいっぱい働かせた収穫の秋は、小学校時代の懐かしい思い出となって笠野っ子の心に残っていくことでしょう。

また、稲刈りの合間には、実際に実ったもみの数を数えるという体験も



ありました。1本の稲には96粒のもみが実り、また、3本植えた苗は、分蘖(ぶんけつ)して27本の稲の株となっていました。つまり、3粒の種もみは、約2592粒の米となり、1粒の種もみが864粒の米に実ったということで、「稲が実る」ということを実感できました。すごいことです。

きれいな水と豊かな土、太陽の恵みによって実った「市谷米」は私たち笠野の自慢です。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



山北地区いきいきサロンを訪問

3,4年生が福祉の学習で「いきいきサロン」で交流をさせていただきました。秋の本を一緒に見て、お話をしながら秋のイメージを膨らませ、俳句をつくり、習字で清書しました。インタビューもさせていただき、和やかな時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



親子料理教室 PTA家庭教育部と津幡町食生活改善推進員さんとの連携で

9月29日(日)親子料理教室が実施されました。今回はおやつの糖質の摂取量について学習しました。糖質は1日10グラムで十分確保されるのですが、それは、今回のみかんゼリー1個分ということです。AYT(朝に野菜を食べよう)にもってこいの、レタスとベーコンのスープ、キュウリとトマトの簡単サラダ、そして、子供たちに人気のロールサンドの作り方も教えていただきました。



食事に関して、どこかで子供たちが関わることが食育で大切とされています。今回の親子料理教室を機会に、生産・食材の購入・調理・配膳・後片付け等、お子さんと一緒に食育を楽しみませんか。



いじめ対応アドバイザーとの校内研修 ～褒め上手は子育て上手～



いじめを未然に防ぐための取組の一貫として、「いじめ対応アドバイザー」の野田大介先生を招聘して、校内研修を定期的で開催しています。9月27日には、今年度2回目の研修会を実施しました。

いじめの防止には、理解の早い子が偉ぶらず、理解の遅い子が卑屈にならず、本音で教え合いができる集団をつくること、学校は勿論、保護者の方が我が子によいところをどんどん伝えて、自己肯定感を高める環境をつくるのが大切であるとアドバイスをいただきました。

保護者の皆様、毎日どのくらいお子さんを褒めていらっしゃるでしょうか。「褒め上手は子育て上手!」褒め言葉のシャワーを毎日たっぷり浴びせて育てていきましょう。

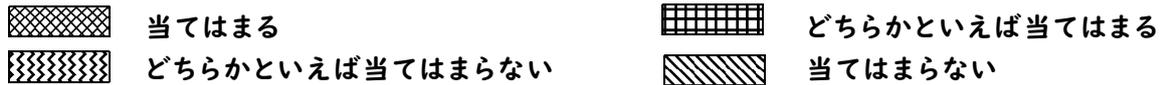


全国学力学習状況調査質問紙から見た小規模校笠野小学校の強み

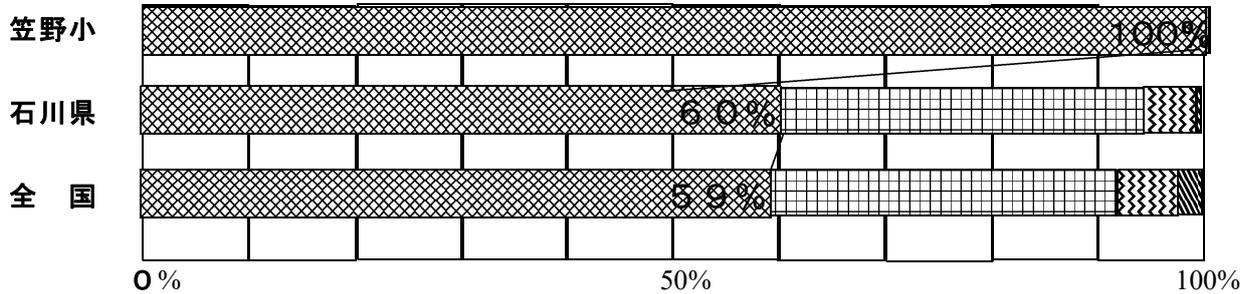
4月に6年に実施しました全国学力学習状況調査の質問紙調査から見た、本校児童の状況についてお知らせします。学力につきましては、後日特別号にてお知らせしますが、本校は今年も全てにおいて、県平均、全国平均を上回る結果でした。この高い学力に至る理由の一端が、この質問紙から見えてきます。

笠野小学校は、小規模校のよさを生かして、一人一人の力を最大限に伸ばすことを職員一同、今後とも精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

毎日学校生活の様子は、笠野小学校HPにてお知らせしていますのでご覧ください。

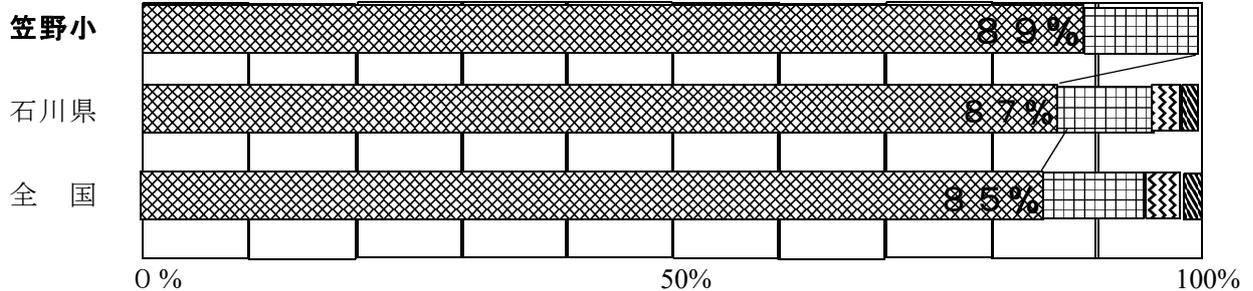


先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思ひますか



◇笠野小では、小規模の強みを生かし、一人一人が分かるまで粘り強く指導しています。

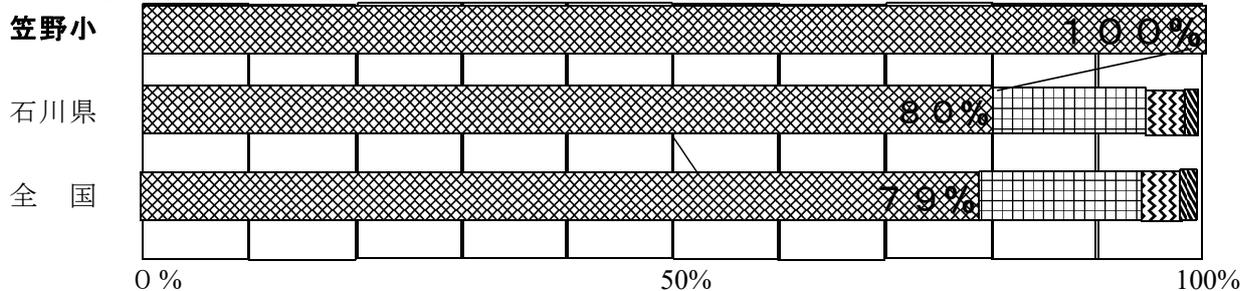
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思ひますか



◇「いじめはどんな理由があってもいけない」と考える割合は高いです。

分け隔てのない心を育て、誰に対しても同様に行動できるよう指導しています。

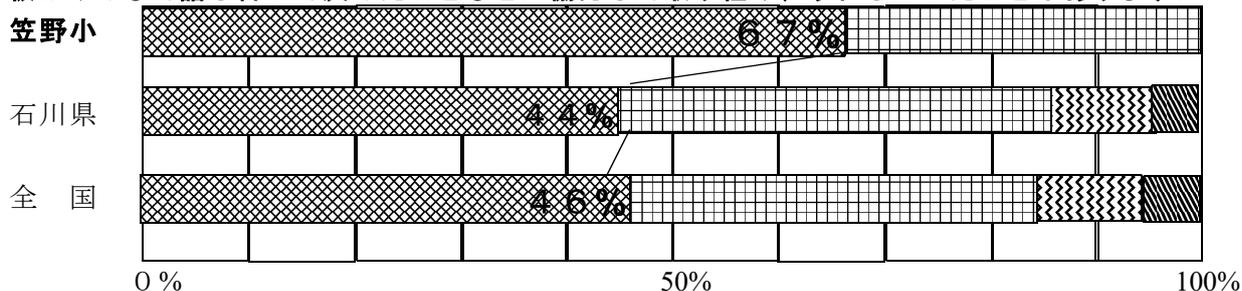
ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことはありますか



◇やり遂げることで充実感を味わい、「やればできる」と自分に自信が付けてきます。

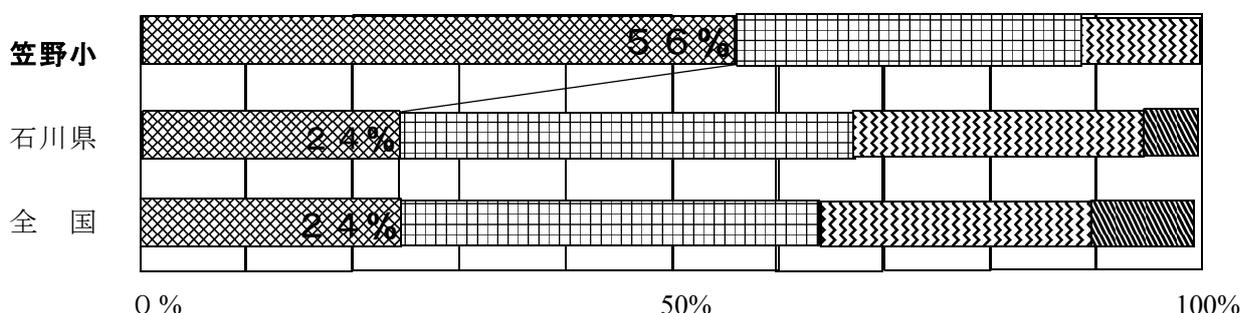
この自信が、次のチャレンジの活力となって、好循環が生まれます。

学級のみみんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことはありますか



◇仲良し班や集団登校のめあて、委員会やクラブ活動、そして、運動会などの行事のめあてや活動を話し合っただけで決めています。よりよい学校を創るのは自分という意識は高いです。

5年生までに受けてきた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えが上手く伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか



◇笠野小では、「三角ロジック」で話すようにしています。①結論、②根拠、③自分なりの解釈で、③の自分なりの解釈を言うことで、一人一人が深く考え確かな学びとなることをめざしています。

【その他、笠野小学校の際だった特徴】

- 先生は、あなたのよいところを認めてくれる
- 人の役に立つ人間になりたい
- 5年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいた
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる
- 学校図書館へ行く児童が多く、読書が好きな児童が多い
- 今努力すべきことを決めて取り組んでいる
- わけを理解するようにしている

【質問紙から見た本校の課題】

- ◇自分によいところがあると感じている子
A+Bの肯定評価は高いがAは少ない
→保護者の皆さんも一緒によい所を褒めていきましょう。
- ◇家の人と学校の出来事について話をする
A+Bは標準であるが、Aは少ない
→HP等から会話が広がると嬉しいです。
- ◇新聞を読む児童は昨年度より大きく増加したが、毎日読む児童はいない
→毎日小学生新聞が届きますが、読む工夫が必要です。新聞を活用した問題も出していきます。

お知らせ いしかわ道徳教育推進事業 研究発表会 10月31日(木)

◇4月から、「主体的・対話的で深い学びのある道徳授業」の研究を進めて参りました。

いよいよ、10月31日(木)、笠野小学校で公開研究発表会を開催いたします。

◇公開授業は全学年5限目で13:15~14:00、1年~4年は授業後すぐ下校します。

5,6年生は6限目も授業で、14:15~15:00は体育館で、講師の東京学芸大学附属世田谷小学校の面川 怜花 先生と師範授業を行います。

◇保護者や地域の皆様には、5限目、6限目の授業を参観していただくことができます。その後は、教職員のための研究会となります。めったにない機会ですので、どうぞご参観ください。

◇当日受付と駐車案内のご協力をお願いしたいと思います。後日用紙を配付します。駐車場は12:15頃から13:00頃まで、受付は交替でお願いしたいと思います。ご都合のつく方はよろしくお願ひいたします。